

お知らせ なんたん



第149号(3の3)平成24年3月23日発行

市民提案型まちづくり活動支援交付金について

市民協働をさらに推進し、将来にわたって市民の皆さんが誇りを持つことができる個性的で魅力ある地域社会を実現するため、昨年に引き続き南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金制度を実施します。この制度は市民の皆さんで組織されている団体に提案いただいた公益活動に対し支援を行うもので、自由にテーマを提案する自由提案型事業と市があらかじめ設定したテーマに基づき提案をいただく課題設定型事業の2つがあります。4月2日から受け付けを開始する予定ですので、制度の活用を検討されている団体などについては準備をお願いします。

●課題設定型事業における課題

住民福祉関連	
地域での子育て支援活動	継続 少子化、核家族化の進行により、子育ての孤立化が危惧されています。子育て世代間の交流や異世代からの支援が重要となっていることから、地域の子育て支援活動を促進するとともに、各種の活動団体が情報を共有し、必要な支援を適切に提供できる仕組みを協働の中で構築したいと考えています。
高齢者集落活性化対策①	継続 高齢化比率が高い集落では、草刈りや除雪などの作業が困難になってきています。除雪は、平成22年度から新たな支援を行っていますが、課題は山積しており、集落内でどのような取り組みを進めるべきか、具体的な課題の解決に向けた取り組みをご提案ください。
高齢者集落活性化対策②	継続 高齢化が進む地域においては、高齢者が気軽に集う場所の提供や地域に関わる仕組みづくりが求められています。例えば、地域に伝わる匠の技の伝承や、小規模(家庭菜園的)農家で採れた農作物の販売支援などの市民協働事業をご提案ください。
障がい者の社会参加の推進	新規 ノーマライゼーションの実現に向けて、障がいのある人々が社会の構成員として地域のなかで生活が送れ、ライフステージの各段階で社会参加でき、また地域社会で支えていける取り組みをご提案ください。
地域福祉ボランティア活動の推進およびボランティアの育成	新規 地域福祉を推進していくためには、地域社会でのボランティアが不可欠です。新たに地域課題に取り組んでいくボランティアを発掘し、活動の活性化を図りたいと考えています。
地域での要援護者支援活動の推進	新規 地域で災害時に要援護者の避難を支援していくことは重要ですが、地域での取り組みが大きな課題です。地域防災の中で市民公益活動として要援護者支援の取り組みをご提案ください。
健康長寿を目指す取り組み	新規 住みなれた地域でいきいきと健康に暮らすためには、どのような健康づくり活動が必要なのか、市民の皆さんと一緒に課題解決に向け取り組んでいきたいと考えています。
安全安心・交通関連	
交通安全見守り隊	継続 子どもたちが、交通事故や犯罪にあわない、あわせないための活動として、特に、通学路における子どもの保護・誘導を行うなど、子どもの安全確保に関する事業を市民の皆さんのご提案により協働で展開したいと考えています。
食の安心・安全活動	継続 親子での一連の農作業体験活動を通じて、食の安全性、食育、環境に関することなど、現在の食を取り巻く社会の現状を考える活動を市民の皆さんにご提案いただきながら展開したいと考えています。
地域交通支援対策	継続 本市の新しい交通体系のなかで、過疎地域における公共交通のあり方や、外出の交通支援の方法を研究し、どのような方法での取り組みが可能なのか、市民協働の中で連携し課題解決に向けた取り組みをご提案ください。
安心・安全まちづくり事業	新規 近年、市民の生活を脅かす犯罪が多発しており、地域における防犯活動をより一層強化させるため、協働して解決を図っていききたいと考えています。
防災マップ作成事業	新規 地震などの災害時に、地域の皆さんが安全かつ迅速に避難することができるような取り組みをご提案ください。
環境活動関連	
環境教育・環境活動情報のネットワーク化	継続 個人、グループ、NPO、企業、行政など、さまざまな主体によって環境に関する教育や活動が行われていますが、それぞれの情報が集約・一元化されていません。これらの情報を一元化するネットワークの構築を進めたいと考えています。
不法投棄防止活動	継続 市民、事業者、各種団体、行政が協力して、自分たちでまちをきれいにする取り組みを実施し、不法投棄防止を図りたいと考えています。

ごみ減量、リサイクル・リユース活動	継続 ごみの減量化、資源の再利用など、循環型社会の構築が求められている昨今、廃棄物対策だけでなく、市民生活や事業活動などと、より密接に連携した実践活動を展開したいと考えています。
廃食用油回収拠点の設置	継続 家庭から出る使用済み廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料や石けんに再生することで、排水の汚染防止やCO2排出削減を図りたいと考えています。廃食用油回収拠点の拡充とバイオディーゼル燃料や廃油石けんなどの利用促進の取り組みをご提案ください。
新エネルギー研究事業	継続 身近な地域社会の中で、生かす新エネルギーの自主的な研究活動を支援し、今後の実用化を模索する市民活動を広げたいと考えています。
公園・緑地保全の維持管理活動	継続 地域コミュニティの輪が広がり、住民相互の和をもたらす、身近にある公園や、地域環境の向上を目的として整備された緑地などを環境財産として維持管理することや、緊急時の一時避難地である公園・緑地の位置確認ができる仕組みづくりに取り組みたいと考えています。
南丹市ふるさとの川クリーン運動	継続 市が管理する河川の空き缶やごみ拾い、除草作業などの環境保全・環境美化活動の方法など、市民団体の皆さんからアイデアをご提案いただき、楽しみながら進めたいと考えています。
南丹市ふるさとの道クリーン運動	継続 河川と同様に市が管理する道路の空き缶やごみ拾い、除草作業などの環境保全・環境美化活動の方法など、市民団体の皆さんからアイデアをご提案いただき、楽しみながら進めたいと考えています。
にぎわいの創出・まちづくり関連	
中心市街地の活性化	継続 全国的に中心市街地が停滞・衰退傾向にある中、南丹市の「顔」である街なかを市民が憩い、楽しみ、経済と文化の中核にするため、「中心市街地のにぎわい創出」を市民の皆さんのご提案により、取り組みたいと考えています。
南丹市のブランド力の向上	継続 南丹市の知名度は全国的にまだまだ低く、また市民生活の向上と来訪者が楽しめる地域資源を生かしたまちの魅力向上が求められています。産業や観光振興の分野から、市民の皆さんとともに「南丹ならではのコトやモノ」を生み出し、育て、地域の魅力と誇りの向上に取り組んでいきたいと考えています。
桜の咲乱れるゾーンづくり	継続 市の施設や市道の法面などを利用して、市の花「桜」を植栽し、桜の咲乱れるゾーンを形成することにより、観光面での活用を図りたいと考えています。
景観を活かしたまちづくり	継続 市内の優れた景観の保全、形成を進めるための取り組みを、市民と協働して進めたいと考えています。
国民文化祭を起点とした地域文化の振興	継続 国民文化祭を起点とした地域文化のさらなる振興に向けた提案を求めたいと考えています。
南丹市オリジナルブランドの確立	継続 「ものづくりのまち」としてまちづくりを進めてる南丹市では、全国に誇るオリジナルブランドの確立を目指したいと考えています。
産業関連	
工芸みやげもの開発	継続 ご提案により「ものづくりのまち南丹市」ならではの「ほんまもんセット」を生み出したいと考えています。
生活・文化関連	
消費者力の向上	継続 消費者を狙った悪徳商法の手口はますます巧妙になり、詐欺や不当請求なども増加しています。しかし、身近な家族や地域の皆さんの見守りにより防げる被害があります。そこで、市民の皆さんに消費者被害の防止に関するご提案をいただき、協働により消費者被害の防止に取り組むたいと考えています。
動物愛護	継続 動物は、私たちの生活を豊かにしてくれるかけがいのない存在ですが、鳴き声や糞尿などによる迷惑防止や、人の生命・身体・財産を侵害しないよう適切に管理する必要があります。人と動物が共生するより良い社会づくりを目指した普及啓発活動を市民の皆さんと進めたいと考えています。